

1 令和7年度リモートじゃんけん大会を開催しました

令和7年11月25日から28日までの計4日間にわたり、恒例の施設対抗「リモートじゃんけん大会」を開催しました。

今大会は、各施設から参加した30チームに加え、ゲストチームとして市外施設から2チーム、昨年度までボランティアとして活躍した和ゼミ卒業生が在籍する有料老人ホーム1チーム、インドネシアの学生2チームが参加し、計35チームによる熱い戦いが繰り広げられました。

また、特別試合として保育園児チームと高齢者チームの交流戦を実施、市内保育園と高齢者施設からそれぞれ5チームが参加、保育園からは約85名の元気な園児たちが出場し、大会を大いに沸かせました。

1 趣旨

感染リスクが低く、また、遠隔地との対戦も容易なリモートの利点を活かした対戦・交流イベントとして「リモートじゃんけん大会」を実施し、施設間の交流を図るもの

2 試合

各チーム5人(又は5組)の選手が順番に計5回対戦

3 開催日程

令和7年11月25日 A、Bブロック予選

令和7年11月26日 C、Dブロック予選

令和7年11月27日 特別試合(保育園との交流戦)及びE、Fブロック予選

令和7年11月28日 決勝戦

4 参加チーム

(1) トーナメント戦 計35チーム

会員高齢者施設 30チーム

市外高齢者施設 2チーム

有料老人ホーム 1チーム

インドネシア学生 2チーム

(2) 特別試合(交流戦) 計10チーム

保育園 5チーム 及び 高齢者施設 5チーム

4 優勝・準優勝チーム

(1) ブロック戦

Aブロック 優勝 多摩川の里チーム

準優勝 わらく桃の丘チーム

Bブロック 優勝 チームインドネシアB

準優勝 フレンド神木二番館

Cブロック 優勝 介護支援センターあけぼの会

準優勝 恒春園

Dブロック 優勝 ビオラ川崎

準優勝 菅の里

Eブロック 優勝 金井原苑

準優勝 鷺ヶ峰

Fブロック 優勝 みんなと暮らす町

準優勝 大師の里

(2) 決勝戦

優勝 恒春園

準優勝 金井原苑

2 令和7年度暮らしの川柳

川崎市老人福祉施設事業協会で例年実施しています、暮らしの川柳につきまして、「何気ない日常」をテーマとして作品を募集するとともに、作品の掲示・投票を協会 HP で実施しております。

テーマ『何気ない日常』

高齢者やその御家族、施設等の現場で高齢者と触れ合う職員らの何気ない日常の一コマ。

作品の募集は10月31日まで行い、117作品が集まりました。

（募集期間：令和7年6月19日～令和7年10月31日）

投票は、令和8年1月31日まで実施しておりますので、是非、御参加ください。

（投票期間：令和7年12月1日～令和8年1月31日）

